

## 貸借対照表

令和03年09月30日 現在

株式会社蒼のダイヤ

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	40,151,463	【流動負債】	5,915,812
現金及び預金	26,900,732	買掛金	178,583
売掛金	1,684,875	未払金	2,343,009
商品	4,341,331	一年以内返済予定長期	2,400,000
貯蔵品	307,000	預り金	2,220
材料	3,967,298	未払消費税等	812,000
仕掛品	2,950,198	未払法人税等	180,000
仮払金	29	【固定負債】	35,628,000
【固定資産】	27,918,536	長期借入金	35,628,000
有形固定資産	27,625,615	負債の部合計	41,543,812
建物	17,134,948	純資産の部	
建物附属設備	836,654	科目	金額
構築物	399,043	【株主資本】	26,526,187
機械装置	9,080,895	資本金	30,000,000
土地	174,075	利益剰余金	△ 3,473,813
投資その他の資産	292,921	その他利益剰余金	△ 3,473,813
長期前払費用	262,921	繰越利益剰余金	△ 3,473,813
預託金	30,000	(うち当期純損失)	△ 1,283,428
		純資産の部合計	26,526,187
資産の部合計	68,069,999	負債・純資産の部合計	68,069,999

## 個別注記表

自 令和02年10月01日

至 令和03年09月30日

株式会社蒼のダイヤ

1. この計算書類は、「中小企業の会計に関する指針」によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価方法は、最終仕入原価法により評価しています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法（ただし、平成10年4月1日以降取得した建物（建物附属設備を除く。）及び平成28年4月1日以降取得した建物附属設備並びに構築物については定額法）を採用しています。

(3) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

①消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 14,547,840円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数 600株